

## 「ユネスコスクールの新たな展開に向けて」の進捗状況について

### 1. ユネスコスクール申請／加盟承認／認定解除希望状況【報告】

①キャンディデート校承認数:97校(2022年2月18日現在)

小学校	31校	中学校	19校	中高一貫校等	10校
高等学校	22校	特別支援学校	1校	その他	14校

②ユネスコスクール申請手続き中

チャレンジ期間終了時期	2020年9月	2021年3月	2021年9月
件数	35校	26校	28校
申請状況	国内手続中	国内手続中	国内手続中

③認定解除希望状況

R2年度調査時の継続解除希望校:15校

### 2. 活動活性化のための方策【報告】

①ユネスコスクール全国大会の開催

②ユネスコスクール公式ウェブサイトを通じた情報共有の強化

- ・ESDをはじめとしたユネスコスクールの活動に資する教材の共有
- ・ユネスコスクールも参加できる会議(事例共有含む)の情報共有
- ・国際デーに関する情報提供

③ユネスコスクール事務局によるオンライン意見交換会の実施

④ユネスコスクール大学支援ネットワーク(ASPUnivNet)及びESDコンソーシアムによるユネスコスクールの取組事例の共有及び研修会等の開催

⑤ユネスコスクールガイドブックの改訂版の発行(準備中)

### 3. 新規加盟審査体制・基準の見直し【報告】

①新規加盟審査体制の変更(別紙1)

申請～国内審査の流れ(別紙2)

※ユネスコスクール事務局の下に、審査委員会を設置し、国内審査を行う。

②国内審査基準の見直し(別紙3)

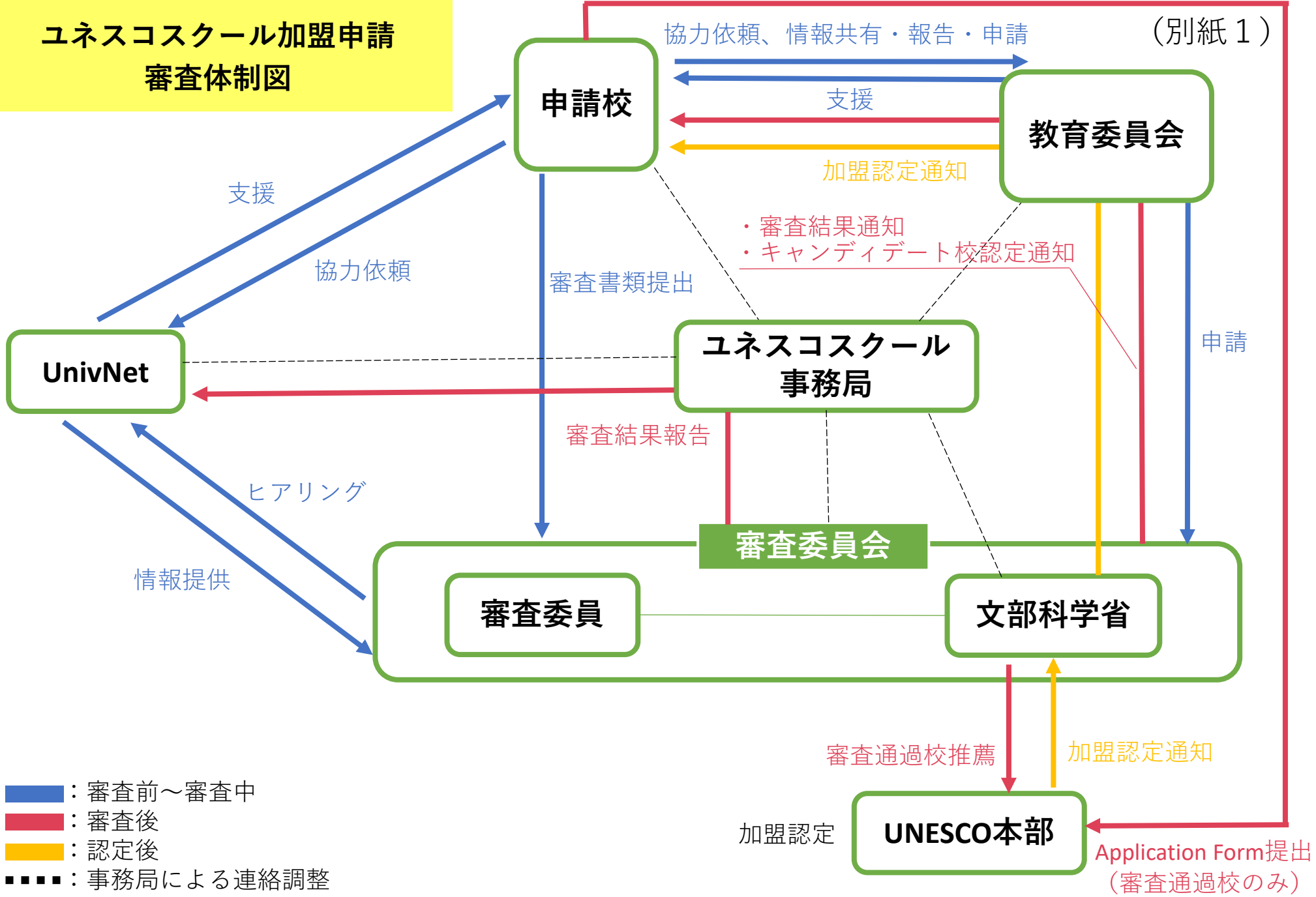
※これまでの活動チェックシートを、ユネスコ事務局が提示する基準に合わせて整理。

### 4. 登録後の質の担保【審議】

ユネスコスクール加盟校へのレビューの実施について(別紙4)

# ユネスコスクール加盟申請 審査体制図

(別紙1)

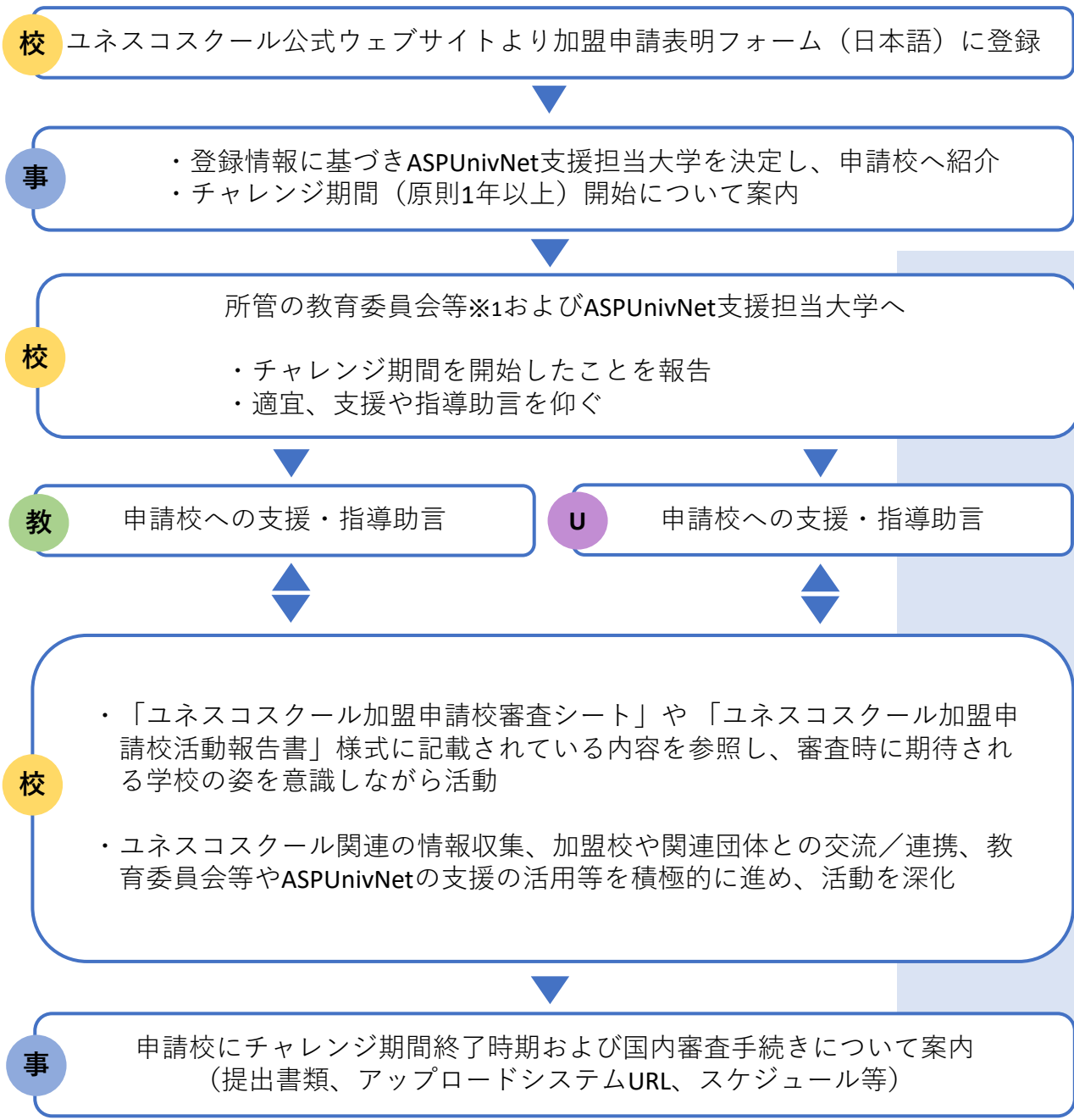


- (Blue) : 審査前～審査中
- (Red) : 審査後
- (Yellow) : 認定後
- (Dotted) : 事務局による連絡調整

# ユネスコスクール加盟申請開始～国内審査の流れ



## ユネスコスクール加盟申請開始～チャレンジ期間



チャレンジ期間

# チャレンジ期間終了～国内審査

審査書類をシステムにアップロード

- 校**
- ① 「ユネスコスクール加盟申請校審査シート」
  - ② 審査シートの「確認資料例」に基づくチャレンジ期間中の活動を示す資料
  - ③ 「ユネスコスクール加盟申請校活動報告書」

**校** 所管の教育委員会等およびAPUnivNet支援担当大学へ  
アップロードシステムURLを共有

**教** 管轄下の申請校の審査書類を  
確認し、上位機関※2  
(該当する場合) へ報告

**U** 閲覧、必要に応じて申請校への  
支援・指導助言

**教** 上位機関は審査書類を確認後、  
「確認書」※3を記入し、  
文部科学省へ報告

**審** 審査書類をもとに審査、必要に応じてASPUnivNetへヒアリング

- 文**
- ・教育委員会等に審査結果を通知
  - ・キャンディデート校認定について通知 (審査通過校所管の教育委員会等のみ)

- 教**
- ・申請校に審査結果を通知
  - ・キャンディデート校認定について通知 (審査通過校のみ)

**事** 【審査通過校】  
Application Form入力について案内

**事** 【審査を通過しなかった学校】  
チャレンジ期間継続または  
辞退の意向確認

**校** Application Form (英語) 入力

**校** 活動継続

申請辞退

UNESCO本部へ

※1 申請校によって連絡先が異なる。詳細は別紙「ユネスコスクール加盟申請校 連絡フローチャート」参照。  
 ※2 市町村教育委員会等 (政令指定都市を除く) に対する都道府県教育委員会等を指す。  
 ※3 「確認書」は「教育委員会等によるユネスコスクール国内審査書類確認書」を指す。文部科学省に直接報告する機関は記入必須。それ以外の機関は任意。(2機関以上が記入した場合は、それぞれ別名保存)

## ユネスコスクール加盟申請校 審査シート

評価者所属	
評価者氏名	
記入日	

学校名：(例) ○○県▼▼市立×××小学校

番号	評価の観点	確認資料例	資料の有無	確認欄
<b>1. 必須項目</b> ※Application Form【参考1】への申請に際して記入が必要な項目				
1-1	学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境を整える工夫をしているか。	学校経営方針（体制・環境の整備を示す資料）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-2	ユネスコスクールの使命や目的を理解した上で、ユネスコが特に重視している3つの分野（1.地球市民および平和と非暴力の文化、2.持続可能な開発および持続可能なライフスタイル、3.異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）に沿った活動を実践しているか。	- 学校の教育・経営目標等 - 活動実績を示す資料（学校行事、授業研究、特別活動等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-3	地域の多様なステークホルダー（自治体、大学、社会教育施設、NPO、企業等）との連携などを通じて、持続可能な社会の構築のための開かれたネットワークを築くよう努めているか。また、交流相手の良さを認め合い、学び合うため、国内外の学校とのネットワークの構築に努めているか。	- 連携実績（連携先やプログラム等）が分かる資料 - 交流実績（交流先やプログラム等）が分かる資料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>2. 努力項目</b>				
2-1	SDGs や ESD for 2030 など国際的な枠組みを意識して活動を行うよう努めているか。	活動実績を示す資料（上記1-1と同じだが、SDGs等と当該活動の関係が分かるもの）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-2	ESDの推進拠点として、研究・実践に取り組み、その成果の積極的な発信に努めているか。	広報資料、行事や研究の成果報告書等（発信方法・内容が分かる資料）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-3	ユネスコスクールの活動を通じて育てたい資質や能力を明確にし、課題解決型の学習過程を重視した教育課程を編成したか。	教育課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-4	教科横断的な指導計画を立てるなど指導内容を適切に定め、さらに、革新的で参加型の指導方法にするなどの工夫改善を行っているか。	指導計画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-5	今後のユネスコスクールとしての活動の質の向上のため、学校評価において、活動の点検を行ったか。	学校評価書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-6	国際デーについて取り上げ、学校全体で記念行事を行ったか。また、ユネスコや日本ユネスコ国内委員会が	活動実績を示す資料（記念行事やプロジェクトの報告書等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	提案するプロジェクトやキャンペーンに参加したか。			
2-7	ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASPUnivNet) や教育委員会、ユネスコ協会等の支援や協力を得ながら、活動の充実に努めているか。	支援実績や協力実績が分かる資料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

合計点数	点
------	---

① チャレンジ期間終了 可 / 否

**【判断基準】**

必須項目 (3点) + 努力項目 (1~7点)

- 6点以上 (必須項目 3点含む) : チャレンジ期間終了
- 6点未満 : チャレンジ期間要継続

② 評価者コメント

【参考 1】 Application Form フォーマット（国内審査終了後、ユネスコ本部申請の際に入力必須のもの）

- <https://drive.google.com/file/d/13VGSzZSwwvoobV36ZcKShkTt3LjniF7U5/view?usp=sharing>

【参考 2】 ユネスコが特に重視している 3 つの分野

1. Global citizenship and culture of peace and non-violence（地球市民および平和と非暴力の文化）
2. Sustainable development and sustainable life style,（持続可能な開発および持続可能なライフスタイル）
3. Intercultural learning and the appreciation of cultural diversity and heritage（異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）

（参考）

「UNESCO Associated Schools Network -Guide for National Coordinators-」

<https://unESDoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000261994>

【参考 3】 ユネスコスクールの新たな展開について（令和 3 年 5 月 文部科学省）

- <https://www.unesco-school.mext.go.jp/wp-content/uploads/2021/05/%EF%BC%88%E4%BA%8B%E5%8B%99%E9%80%A3%E7%B5%A1%EF%BC%89%E3%83%A6%E3%83%8D%E3%82%B9%E3%82%B3%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%81%AE%E6%96%B0%E3%81%9F%E3%81%AA%E5%B1%95%E9%96%8B%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6.pdf>

【参考 4】 SDGs 及び「持続可能な開発のための教育：SDGs 達成に向けて（ESD for 2030）」について

① SDGs（持続可能な開発目標）とは

- 2015 年 9 月の国連サミットにおいて全会一致で採択された 2030 年までの国際開発目標。先進国を含む国際社会全体の開発目標として、2030 年を期限とする包括的な 17 の目標を設定。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組むものとなっている。

（参考）国際連合広報センターHP（SDGs について）

[https://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)

- 2016 年 9 月のユネスコ執行委員会では、ユネスコが主導機関となっているゴール 4のほか、科学技術や文化等に関する計 9 つのゴールにおいても、ユネスコが重要な役割を果たすことが示された。

（参考）ユネスコが重要な役割を果たすとしているゴール

ゴール 4 (教育) / ゴール 5 (ジェンダー平等) / ゴール 6 (水) / ゴール 9 (イノベーション) / ゴール 11 (持続可能な都市) / ゴール 13 (気候変動) / ゴール 14 (海洋資源) / ゴール 15 (生物多様性) / ゴール 16 (平和)

② 「持続可能な開発のための教育：SDGs 達成に向けて（ESD for 2030）」とは

- [https://www.mext.go.jp/unesco/001/2019/1421939\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/unesco/001/2019/1421939_00001.htm)

【参考 5】 持続可能な開発のための教育(ESD) 推進の手引（令和 3 年 5 月 文部科学省）

- [https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt\\_koktou01-100014715\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-100014715_1.pdf)

【参考 6】 我が国における「持続可能な開発のための教育（ESD）」に関する実施計画（第 2 期 ESD 国内実施計画）（令和 3 年 5 月 文部科学省）

- [https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt\\_koktou01-000015385\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-000015385_2.pdf)

ユネスコスクール加盟校定期レビューの実施について  
(案)

令和4年〇月〇日  
日本ユネスコ国内委員会  
教育小委員会

1. 目的

ユネスコスクール登録後の扱いについて、日本においては、現在、年次報告書の提出を求めているとともに、その際に認定継続・解除希望調査を行っている。認定解除を希望する学校、及び、2年連続して年次報告書の提出がない学校は、認定解除を行っているが、それ以外の学校はそのまま認定が継続される扱いとなっている。

他方、ユネスコの制度においては、メンバーシップ期間（3～5年）が導入され、必要な条件が満たされれば同期間（更に3～5年）更新が可能とされている。

ユネスコスクール加盟校のレビューを通じて、活動を振り返り、今後の活動の参考となるような助言を行うことで、各加盟校の活動の質の担保を図るとともにユネスコスクール間のネットワーク強化、ESDの推進を図る。

2. レビュー対象・時期

原則5年ごとに実施する。

令和4年度から開始する最初の5年間は、年度ごとに加盟年の古い学校から220校程度を対象校に指定して実施する。

3. 実施方法

以下の通り実施するが、状況により、適宜、改善を行う可能性がある。

- (1) 活動チェックシート（別添）を基に自己評価を行い、その評価シートとこれまでに提出されている年次活動報告書等を基に、有識者による書面レビューを5段階評価（5～1）にて行う。  
（5：良くできている、4：できている、3：普通、2：改善点がある、1：改善が必要）
- (2) 有識者によるレビューを行った後、自己評価又は有識者による書面レビューにおいて2以下となっている学校と他校の参考になる取り組みがされている学校とで相互レビューを行う。
- (3) レビューを通じて、国内の優良事例の収集を行い、他のユネスコスクールの活動の参考になるように、現地調査を行い、ユネスコスクールの活動成果として広報・普及する。
- (4) 有識者による書面レビューにおいて評価が2以下の学校には、ユネスコスクールとしての活動改善計画の提出を依頼し、改善計画が適切かどうかを有識者によるレビューを行う。



ユネスコスクール加盟校  
活動チェックシート

(別紙4 (別添))

評価者役職	
評価者氏名	
記入日	

学校名：(例) ○○県▼▼市立×××小学校

評価基準：5：良くてきている、4：できている、3：普通、2：改善点がある、1：改善が必要

番号	評価の観点	確認資料例	資料の有無	評価 5～1
1	学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境を整える工夫をしているか。児童生徒および教職員が加盟校であるということを意識するよう促し、また、学校内外での認知に努めているか。	- 学校経営方針（体制・環境の整備を示す資料） - 広報資料	<input type="checkbox"/>	
2	ユネスコスクールの使命や目的を理解した上で、ユネスコが特に重視している3つの分野（1.地球市民および平和と非暴力の文化、2.持続可能な開発および持続可能なライフスタイル、3.異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）に沿った活動を実践しているか。	- 学校の教育・経営目標等 - 活動実績を示す資料（学校行事、授業研究、特別活動等）	<input type="checkbox"/>	
3	地域の多様なステークホルダー（自治体、大学、社会教育施設、NPO、企業等）との連携などを通じて、持続可能な社会の構築のための開かれたネットワークを築くよう努めているか。また、交流相手の良さを認め合い、学び合うため、国内外の学校とのネットワークの構築に努めているか。	- 連携実績（連携先やプログラム等）が分かる資料 - 交流実績（交流先やプログラム等）が分かる資料	<input type="checkbox"/>	
4	国際デーを少なくとも2つ取り上げ、学校全体で記念行事を行ったか。また、ユネスコや日本ユネスコ国内委員会が提案するプロジェクトやキャンペーンに参加したか。	活動実績を示す資料（記念行事やプロジェクトの報告書等）	<input type="checkbox"/>	
5	当年度活動報告および次年度活動計画を毎年公式ウェブサイトへ掲載しているか。	公式ウェブサイトへの掲載	<input type="checkbox"/>	
6	SDGs や ESD for 2030 など国際的な枠組みを意識して活動を行うよう努めているか。	活動実績を示す資料（上記1と同じだが、SDGs等と当該活動の関係が分かるもの）	<input type="checkbox"/>	
7	ESDの推進拠点として、研究・実践に取り組み、その成果の積極的な発信に努めているか。	広報資料、行事や研究の成果報告書等（発信方法・内容が分かる資料）	<input type="checkbox"/>	
8	ユネスコスクールの活動を通じて育てたい資質や能力を明確にし、課題解決型の学習過程を重視した教育課程を編成したか。	教育課程	<input type="checkbox"/>	

9	教科横断的な指導計画を立てるなど指導内容を適切に定め、さらに、革新的で参加型の指導方法にするなどの工夫改善を行っているか。	指導計画	<input type="checkbox"/>	
10	今後のユネスコスクールとしての活動の質の向上のため、学校評価において、活動の点検を行ったか。	学校評価書	<input type="checkbox"/>	
11	ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUnivNet)や教育委員会、ユネスコ協会等の支援や協力を得ながら、活動の充実に努めているか。	支援実績や協力実績が分かる資料	<input type="checkbox"/>	

**自由記述**

ユネスコスクールとしての実践における成果

今後の予定

合計点数	点
------	---

全体評価（以下の該当する箇所に○を付ける）

5：よくできている	4：できている	3：普通	2：改善点がある	1：改善が必要
-----------	---------	------	----------	---------

【参考 1】 Application Form フォーマット（国内審査終了後、ユネスコ本部申請の際に入力必須のもの）

- <https://drive.google.com/file/d/13VGSzZSwwvoobV36ZcKShkTt3LjniF7U5/view?usp=sharing>

【参考 2】 ユネスコが特に重視している 3 つの分野

1. Global citizenship and culture of peace and non-violence（地球市民および平和と非暴力の文化）
2. Sustainable development and sustainable life style,（持続可能な開発および持続可能なライフスタイル）
3. Intercultural learning and the appreciation of cultural diversity and heritage（異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）

（参考）

「UNESCO Associated Schools Network -Guide for National Coordinators-」

<https://unESDoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000261994>

【参考 3】 ユネスコスクールの新たな展開について（令和 3 年 5 月 文部科学省）

- <https://www.unesco-school.mext.go.jp/wp-content/uploads/2021/05/%EF%BC%88%E4%BA%8B%E5%8B%99%E9%80%A3%E7%B5%A1%EF%BC%89%E3%83%A6%E3%83%8D%E3%82%B9%E3%82%B3%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%81%AE%E6%96%B0%E3%81%9F%E3%81%AA%E5%B1%95%E9%96%8B%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6.pdf>

【参考 4】 SDGs 及び「持続可能な開発のための教育：SDGs 達成に向けて（ESD for 2030）」について

① SDGs（持続可能な開発目標）とは

- 2015 年 9 月の国連サミットにおいて全会一致で採択された 2030 年までの国際開発目標。先進国を含む国際社会全体の開発目標として、2030 年を期限とする包括的な 17 の目標を設定。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組むものとなっている。

（参考）国際連合広報センターHP（SDGs について）

[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)

- 2016 年 9 月のユネスコ執行委員会では、ユネスコが主導機関となっているゴール 4 のほか、科学技術や文化等に関する計 9 つのゴールにおいても、ユネスコが重要な役割を果たすことが示された。

（参考）ユネスコが重要な役割を果たすとしているゴール

ゴール 4 (教育) / ゴール 5 (ジェンダー平等) / ゴール 6 (水) / ゴール 9 (イノベーション) / ゴール 1 1 (持続可能な都市) / ゴール 1 3 (気候変動) / ゴール 1 4 (海洋資源) / ゴール 1 5 (生物多様性) / ゴール 1 6 (平和)

② 「持続可能な開発のための教育：SDGs 達成に向けて（ESD for 2030）」とは

- [https://www.mext.go.jp/unesco/001/2019/1421939\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/unesco/001/2019/1421939_00001.htm)

【参考 5】 持続可能な開発のための教育(ESD) 推進の手引（令和 3 年 5 月 文部科学省）

- [https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt\\_koktou01-100014715\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-100014715_1.pdf)

【参考 6】 我が国における「持続可能な開発のための教育（ESD）」に関する実施計画（第 2 期 ESD 国内実施計画）（令和 3 年 5 月 文部科学省）

- [https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt\\_koktou01-000015385\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-000015385_2.pdf)